

祝

成人おめでとう

「令和初の成人式を挙行」



上ノ国町成人式が8月15日(木)、ジョイ・じょうらで挙行され、35名が大人の仲間入りをしました。

式典では、はじめに矢代教育長から「時代を切り拓くのは、若者の柔軟な発想と行動力、そして、熱い情熱による挑戦です」と式辞が述べられたほか、工藤昇町長と石澤一明町議会議長

より祝辞が贈られました。祝酒献杯では、出席した新成人全員が近況や将来の抱負を述べ、杯を受けていました。

新成人を代表して足田永遠さんと川島琴視さんが「私たちは、北海道をひらく夜明けの地に生きる上ノ国町民であることに誇りを持ち、恵まれた自然をこよ

なく愛し、郷土の発展に力を尽くす所存であります」と力強く誓いの言葉を述べていました。

終了後には、有志により祝賀交流会が催され、久しぶりに再会した恩師や旧友と語り合うなど、話に花が咲いていました。



仲間や恩師たちと思い出の1枚



祝酒献杯！
成人おめでとう！



誓いの言葉を述べる二人



みんなでおいしくいただきました！



熟練の技をしっかりと学びます。



アユGETだぜ！

昔ながらの生活、をまるごと体験 「第2回歴史講座「いにしへの生活体験」」

8月8日(木)旧笹浪家住宅において、昔ながらの生活を体験する「いにしへの生活体験」が行われました。

参加したのは、小学校4～6年生の11名で、はじめに湯ノ岱の天の川アユ愛好会組合の方々に自分たちのご飯であるアユをGETするため、鮎釣りの体験をさせていただきました。

続いて伝統的な食である「くじら汁」と「かたこもち」をたんぼぼ会の皆さんと一緒に作りました。

最後は、旧笹浪家住宅において日頃の感謝をお父さんやお母さん、兄弟姉妹に伝えるため、自分たちで作った料理や釣ったアユを振舞いました。子どもたちは、「鮎釣りやご飯をつくるなど貴重な体験ができた。」「笹浪家は暗かったけど、自分たちで作ったご飯が食べれてとてもよかったです。」と満足そうにされていました。